

# リフレクティング・プロセスをめぐる 課題についての整理（要約）

## 課題

## 原因

## 対策・理想

- リフレクティングの意義が分からない
- 雑談の方が良いという声がある
- 受け手のしんどさは解消されるのか

- リフレクティング・プロセスに関する基本的な認識不足

- 知識を深めて、良さを理解する
- 「批判」と「非難」を混同しない
- 日頃の交流によって良い人間関係を築く

- リフレクティングの進め方が分からない

- 進め方についての知識不足  
苦手意識がある
- 客観視できない
- みんなしゃべりたい
- 自分の価値観を押し付けてしまう

- 進め方の共通認識
- 客観的に見る事が出来るようになる
- 冷静になる

- 受話器を上げてまで、リフレクティングをするのに抵抗がある
- 全てにリフレクティングが必要か？

- 自分と向き合うより子どもと向き合いたいと言う、強い意識がある
- 人数不足のため受話器を上げる事になるのも原因か

- 実働人数の増加

- 相手を傷つけてしまうことへの恐れや遠慮

- 恥ずかしい（人見知りしてしまう）考えすぎてしまう

- シフトに出来るだけ多く入り、他の方との交流をつくる機会を増やしていく

- 受け手に問題意識があるとは限らない

- 漫然と電話を受けている

- 受け手の基本姿勢の徹底を